

伝統芸能「撞舞」の「舞男」を33年間務めた谷本仁さんへ 龍ヶ崎市から感謝状を贈呈します(2/15)

龍ヶ崎市の伝統芸能であり国選択・茨城県指定無形民俗文化財の「撞舞」で、「舞男」を長年にわたり務めた谷本 仁(たにもと ひとし)さんが令和5年度の撞舞(7月23日開催)をもって退任されました。

このたび、龍ヶ崎市では「撞舞」の保存・伝承に多大なる貢献をされた谷本さんへの感謝状贈呈式を令和6年2月15日(木)午後5時から龍ヶ崎市役所本庁舎3階庁議室で開催しますので、お知らせします。

谷本さんは、平成2年から令和5年までの33年間「舞男」を務めました。また一方で、平成20年から一緒に「舞男」を務めている、大石 浩司(おおいし こうじ)さんの指導・育成にもあたり、舞を披露するだけでなく、後継者の育成にも尽力されてきました。

■谷本仁さんのプロフィール

牛久市在住／55歳(昭和44年1月20日生)

【略歴】

高校卒業後、19歳から「龍ヶ崎鳶職組合」に所属し、鳶職として工務店に勤務。当時の工務店の棟梁が、前任の舞男が退任するにあたり後継者を探していることを知り、高校時代に体操部に所属していたことがある谷本氏を推薦し就任。

平成2年から平成19年まで一人で舞男を務める。平成20年からは大石氏とともに舞男を務め、後継者の指導・育成にも尽力している。

体操部出身とあって、つま先までピンと伸びた逆立ちや華麗な舞姿は、歴代舞男の中でも、類を見ない美しさと言われている。

※平成10年はケガのため、前任者が代理で務める

■日 時	令和6年2月15日(木)午後5時から午後5時30分まで(予定)
■場 所	龍ヶ崎市役所本庁舎3階庁議室(所在地:龍ヶ崎市3710番地)
■次 第	開式のことば／感謝状・記念品贈呈／市長祝辞／ 撞舞保存会長祝辞／受彰者あいさつ／ 記念撮影／閉式のことば
■出席者	・元舞男 谷本 仁 様 ・龍ヶ崎市撞舞保存会 会長 瀬尾 雄三 様 外3名 ・龍ヶ崎鳶職組合 組合長 小菅 庄一 様 外2名 ・龍ヶ崎市長 萩原 勇

担当課	龍ヶ崎市 市民経済部 商工観光課 商工観光グループ 担当者:名島・木下(なじま・きのした) 連絡先:0297-60-1536(直通)
-----	--